



双塔

カトリック新潟教会

2025 年 11 月

No. 449

風に舞う木の葉のように

主任司祭 田中 丈夫

暑かった夏も過ぎ、秋の気配が感じられるようになってきました。もうじきすると、木の葉は色づき、秋の風に吹かれて、舞い、落ちるようになるのでしょうか。風に吹かれて舞い落ちる木の葉は一年の終わりが近いことを告げます。風に舞う一枚一枚の木葉は、春の芽生え、新緑の美しさ、夏の木陰、秋の実りや鮮やかな彩り等と共に、それぞれの季節の中での出来事をわたしたちに思い出させてくれます。楽しかったこと、悲しかったこと、嬉しかったこと、つらく苦しかったこと等を蘇らせながら、舞い落ちて行く、といえます。

このように考えると、なんだか少しさみしく感じてくるような気がします。しかし、その私たちの思い出を包みながら舞い落ちる木葉をしっかりと受け止める大地がある、と考える時、そしてまた、木の葉が舞い落ちるのは新しい命の準備のためであると考え、風に舞い落ちる一枚の木葉も、私たちに、希望と力を与えてくれるように思えます。

『裏を見せ 表を見せて 散る紅葉(もみじ)』この句は良寛の辞世の句として有名です。わたしはこの句を、そのまま、紅葉は、表だけを見せて散るのではない。裏も見せながら散る、と理解しています。言い換えれば、美しい面だけでなく汚れた面をも見せながら散って行く、ともよむことができると思います。汚れた面とは、人には見られたくない面、と理解することもできるでしょう。そのような面さえも隠そうとはせずに紅葉は散って行く、そのようによむこともできるのではないのでしょうか。

このように理解すると、この紅葉は自由だなあ、と感心します。紅葉が自由というよりも、良寛の心が自由だといった方が正しいのでしょうか。できれば美しい所だけを見て欲しいし、残したい。汚い面、醜い面は見て欲しくはない、覚えていて欲しくない、思い出しても欲しくない。これが人情だと言えるでしょう。

しかし、句によまれた紅葉のように、表を見せ、裏を見せながら散って行くのが人生なのだ、それでいいんだ、と誰かに言ってもらえたら。そして美しい面、醜い面の両面をみせながら舞い落ちて行くそのままのわたしをしっかりと受け止めてくれる大いなる方、場所があることを、信じるのができたら。そしてその方に信頼することができたらどれほど自由になれるか、と思います。

キリストを信じる者の人生、そして死。それは、手を広げ、優しく受け止め、包みこんでくれる父なる神さまの懷のもとに落ちて行くことです。 pneuma(風)に吹かれて、 pneuma(風)に身を委ねて、裏を見せながら、表を見せながら神さまの懷に落ちて行くことです。「そのとき、わたしは玉座から語りかける大きな声を聞いた。『見よ、神の幕屋が人の間にあって、神が人と共に住み、人は神の民となる。神は自ら人と共にいて、その神となり、彼らの目の涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。最初のものは過ぎ去ったからである。』すると、玉座に座っておられる方が、『見よ、わたしは万物を新しくする』と言われた。(ヨハネの黙示録 21 章 3 節～5 節)」

『裏を見せ 表を見せて 散る紅葉(もみじ)』この句については光華女子学園 HP に次のような解説があります。「今回ご紹介する言葉は、良寛さんが晩年、和歌のやり取りを通じ心温まる交流が続けられた弟子の貞心尼が、良寛さんとの和歌のやり取りをまとめられた歌集『蓮(はちす)の露(つゆ)』に出てくる良寛さんの言葉です。貞心尼が、高齢となり死期の迫ってきた良寛さんのもとに駆けつけると、良寛さんは辛い体を起こされ貞心尼の手をとり「いついつと まちにし人は きたりけり いまはあ いみて 何か思わん」と詠まれました。そして最後に貞心尼の耳元で「裏を見せ 表を見せて 散るもみじ」とつぶやかれお亡くなりになったそうです。」

インフォメーション!

●信徒のみなさんへの「お知らせ」の方法について（小教区評議会）

- ①センター掲示板おしらせに掲載しています（外壁ガラス掲示板）のでご覧ください。
- ②「おしらせ」のある方は、9時半主日ミサでのお知らせと掲示板の貼り出し、月刊双塔への掲載をお願いします。（広報部アドレス：soutou1656@gmail.com）

●入門講座 主任司祭 田中神父にご相談ください。

●聖書勉強会 ※午後7時～の勉強会はしばらくお休みします。

日時 毎週水曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 田中神父

●信仰養成講座

日時 毎月第2土曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 町田神父
※新約・旧約聖書を使います。各自ご持参ください。

●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会：野村）

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）

今後の予定 10月20日(月)、11月10日(月)、12月8日(月)

時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

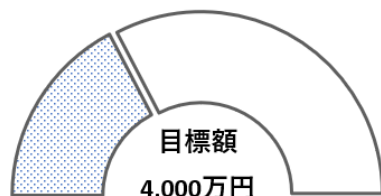
●教会維持費などの献金について（小教区評議会）

献金袋が無い方は、聖堂維持費棚の右下に袋があります。各自でご記入の上、日曜日に中央柱の維持費入に入れてください。

●聖堂修繕工事のための特別献金のこと（小教区評議会）

聖堂修繕工事のための特別献金 目標額 4,000 万円

★2025年9月末現在 累計額 1,386 万円(進捗率：35%)
(1万円以下四捨五入)



<その他献金活動の報告>

異人池茶の間（9:30 ミサ後 研究室）

「異人池茶の間」の案内板に「コーヒーあります」と掲示されている日はコーヒーを販売していますので、どうぞお立ち寄りください。（カテドラル保存会）

●2026 年度カレンダー、手帳のお知らせ（インフォメーションセンター）

2026 年度カレンダーと手帳の予約受付をしています

☆カレンダー 7 種類、☆手帳 サイズ 3 種類、表紙 12 種類 お申込みはお早めに！

そよかせ便り

●10月5日 守護聖人のお祝い

新潟教区のベトナム青年会の守護聖人(幼いイエスの)聖テレジアのお祝いが今年も行われた。

揃いのポロシャツの背中には
ベトナム語で、「すべてのこと
に愛で献身」（上）

「カトリック新潟教区の青年
会」（下）の文字



2025 年 11 月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
1 日(土)	諸聖人（祭日） ・ミサ（10:00） ・教区主催 子どもミサ（13:00～16:00）
2 日(日)	死者の日 ・帰天された方のためのミサ ・小教区評議会（9:30 ミサ後 研究室） ・英語ミサ（12:00） ・清掃日（センター、外のトイレ：英語ミサ後） ・墓参（11:30 寺尾・太夫浜）
3 日(月)	・新潟教区 宣教司牧評議会（10:00～15:00）
7 日(金)	・ミサ 10:00（初金）
8 日(土)	・信仰養成講座（10:00 研究室）※指導：町田神父
9 日(日)	ラテラン教会の献堂（祝日） ・子どものためのミサ ・総務部会（9:30 ミサ後 研究室）
10 日(月)	・教区司祭静修（～11 日(火)）
16 日(日)	年間第 33 主日 貧しい人のための世界祈願日 聖書週間（～11/23） ・清掃日（聖堂、外のトイレ、センター：9:30 ミサ後） ・ベトナム語ミサ（12:00） ・国際協力部会（清掃後 研究室） ・広報部会（清掃後 事務室）
23 日(日)	王であるキリスト（祭日） 世界青年の日 ・茶話会（9:30 ミサ後） ・馬小屋、外のイルミネーション、クリスマスツリーの飾り付け（9:30 ミサ後）
24 日(月)	・下越地区協議会（10:00 センター2 階ホール）
30 日(日)	待降節第 1 主日 ・新潟カテドラル記念事業実行委員会（9:30 ミサ後 研修室） ・教会維持費の整理（9:30 ミサ後 事務室）

※ ミサ時間

日曜日（7:00、9:30） 英語ミサ（第 1 日曜 12:00） ベトナム語ミサ（第 3 日曜 12:00）
火曜～木曜、土曜（7:00） 金曜（10:00）

★朝ミサは休止になることもあります。ご確認の上ご参加ください。

※ 聖堂開堂時間

毎日 9:00～18:00（都合により左記時間が変更となる場合がございます）

